

表1 令和2年度 新技術導入促進計画

Table with columns: 新/継, 重点分野, 技術名, ニーズ, 導入規模, リクワイアメントの視点 (※) (①, ②, ③), 改定予定の技術基準, 導入促進機関. Rows include categories like 橋梁の点検支援技術, トンネルの点検支援技術, 軽量で耐久性に優れた新しい横断歩道橋の床版技術, etc.

①斬新なアイデアの取り込みや道路の周辺にある技術分野との連携による道路の多機能化・高性能化
②ICT技術を積極的に活用し業務プロセスを改善
③性能規定化及び性能を確認する手法の明示により新材料・新工法の実証を推進

※コストの制約の中で新たなニーズに対応するために、リクワイアメントの視点を全て満たした上で、トレードオフとなる部分(例えば装置等の寿命や精度、外観、使用性等)についての提案も積極的に取り入れて検討を進める。

新技術導入促進方針、令和2年度の
新技術導入促進計画を決定

国土交通省は、令和2年4月27日の第2回道路技術懇談会(WEB会議)の審議を経て、「令和2年度新技術導入促進計画」及び「令和2年度新技術導入促進方針」を決定した。

進捗計画
(1) 道路分野における新技術導入促進方針
①良い技術は活用する... ②業務プロセスの効率化に資するICT技術等の活用... ③新技術・新工法の導入を促進

(2) 令和2年度新技術導入促進計画(表1)
①現場のニーズや技術に対するリクワイアメントを適切に抽出することで、道路管理者や受発注者のみならず、技術の開発者にも見える化
②今後の取組
国土交通省では、国と連携して新技術の活用に必要な技術基準類の検討や技術の検証を行うための機関(以下、「導入促進機関」という。)を本年1月に公表

会場で応募内容の確認・審査を経て、6団体を選定した(表2)。
今後、令和2年度新技術導入促進計画に示された技術テーマごとに、選定された導入促進機関と連携して具体的な検討に着手していくとしている。

表2 今回決定された導入促進機関と申請技術分野

Table with columns: 法人名, 申請技術分野. Rows include: (一財) 橋梁調査会 (橋梁(点検・診断等)), (一社) 建設電気技術協会 (電気・通信・電子応用・情報通信に関する技術), (一財) 国土技術研究センター (一般土木工法), etc.

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

【工事通行止め】
◇磐越自動車道
安田IC~西会津IC 6月1日(月)~5日(金) 各日20:00~翌6:00
津川IC~西会津IC 6月8日(月)~12日(金) 各日20:00~翌6:00
西会津IC~会津坂下IC 6月22日(月)~26日(金) 各日20:00~翌6:00
◇中部横断自動車道
六郷IC~増穂IC 6月8日(月)~6月10日(水) 各日20:00~翌6:00
新清水JCT~富沢IC 6月15日(月)~6月19日(金) 各日20:00~翌6:00
◇阪神高速31号神戸山手線
神戸長田入口 5月18日(月)~5月22日(金) 各日22:00~翌5:00
東行連絡路 5月25日(月)~5月29日(金) 各日22:00~翌5:00
北行連絡路 6月1日(月)~6月7日(日) 各日22:00~翌5:00
【工事規制】
◇阪和自動車道 阪南IC~和歌山JCT 昼夜連続車線規制
6月1日(月) 9:00~6月20日(土) 6:00

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るための取組み強化
国土交通省は、令和2年5月10日から5月31日まで、休日割引の対象となる土曜・日曜を、休日割引を適用しないこととした。
5月31日まで、PAのレストラや土産品コーナー等の営業自粛のお願いを継続することとした。